

「北区生活寄り添い ボランティア」通信

第6号

2018年

4月

平成30年4月27日（金）、「北区生活寄り添いボランティア」のメンバー17名が集まり、定例会を開催しました。

今回は、平成30年1月からボランティア活動に取り組んできたこともあり、活動の振り返りも含めて学習会を実施しました。

買い物代行やお掃除、話し相手といった活動では、依頼者との良好なコミュニケーションが必要になることから、傾聴ボランティア・アクティブ17の濱田代表とスタッフの方から、「依頼者とのコミュニケーションの取り方を考える～お話し相手ボランティアなどにおける共通の話題の引き出し方等について～」と題し講話や演習をしていただきました。

共通の話題の引き出し方については、趣味をキーワードとして、「私は、いま〇〇をしていますが、〇〇されますか」というような問いかけをすると、共通点を見つけやすく、盛り上がりやすかったり、依頼者の周りにあるものに対して、「こちらの置物、可愛いですね」といった、絵・写真・家具・部屋の様子などで感動したのものについて何気なく自然に訊くといった方法について教えていただきました。

また、依頼者との距離を詰めるコツとしては、①自己開示は、ポジティブな話題で、②共通点を上手に見つける、③雑談の練習をする、といった事。コミュニケーションは、話し手と聞き手からなり、聞き手から会話をみてみたり、傾聴モードで聴くといった技術。さらに傾聴モードで聴くには、①笑顔、②アイコンタクト、③うなづきと相づち、といった3つのパスポートが大事であるといったことも学びました。

今後、様々な生活支援ボランティア活動をしていくメンバーにとっては、今までの活動を振り返り、これからの充実した活動に向けた大変貴重な学習会となりました。濱田代表、お忙しいところありがとうございました。



傾聴ボランティア・アクティブ17の濱田代表



グループでの演習では話し手と聞き手を交互におこない、それぞれの特徴を改めて確認

後半は、1月から活動をはじめている生活支援ボランティア活動の報告や、北区地域包括支援センターをとおして要請があった生活支援ボランティア活動について話し合いをしました。

1月から継続して活動をしている7件のボランティア活動の報告をお願いしました。



①買い物代行ボランティア（新琴似地区）～「回数を重ねて信頼関係ができています。依頼している方はしっかりとした方で、その方にボランティア活動をとおしていろいろ教えてもらっている。二人で活動に行き、話をしている様子を見て、「漫才コンビみたいですね」と言われました(笑)。相手の方はこの活動を喜んでいてと思います。」

②買い物代行ボランティア（麻生地区）～休止中です。※依頼された方の状況等を確認し、ボランティア活動の必要性や今後の活動内容等を確認し、区社協からご連絡することになりました。



③お掃除ボランティア（拓北・あいの里地区）～「3回目の活動でした。だいぶ慣れてきて、掃除と買い物を二人で分担しておこなっています。ただ、突然、明日病院に行くので付き添って欲しいと言われ、その対応で困りました。」※定期的な活動とあらかじめ活動内容を確認しておこなっているため、突然の依頼については対応できないことを改めて確認しました。区社協からも依頼者へその旨伝えること、また、依頼者の様子について、ケアマネへ連絡することになりました。



④買い物代行ボランティア（北地区）～「3日と13日のパンの日にその他の食料品などと一緒にパンを買って相手の方に届けています。依頼された方も喜んでいてと思いますので、可能な限り活動を続けていきたいです。」

⑤灯油のタンク入れかえボランティア（新琴似西地区）～「自宅へ訪問しましたが、今回の入れかえ作業はありませんでした。」



⑥お話し相手ボランティア（新琴似西地区）～「4月23日に2人で活動してきました。依頼された方からはとても歓迎され、一緒にダンスも踊りました。これからも良い関係を続けていくために、無理のない形で活動をしていきたいです。」

⑦家庭菜園を一緒におこなうボランティア（新琴似西地区）～5月に入ってから活動を予定しています。

続いて、北区各地域包括支援センターを通して要請があった、生活支援ボランティアについて話し合いをしました。

今回、活動要請があったのは、全部で6つ。①ゴミだしボランティア（新琴似西地区）、②買い物代行ボランティア（新琴似西地区）、③お掃除と買い物代行ボランティア（篠路地区）、④お話し相手ボランティア（麻生地区）、⑤将棋のお相手ボランティア（新川地区）、⑥目の不自由な方への郵便物の代読と買い物代行ボランティア（屯田地区）。北区社会福祉協議会の地区担当ボランティアコーディネーター職員から説明があり、ひとつずつ皆で検討をしていきました。

基本的には2名で活動。住所やボランティア活動内容などを考慮し、上記③・④・⑥の活動者が決定しました！①・②については、活動者が見つからなかったため、北区で有償ボランティア活動をはじめた「北区生活応援ボランティアの会」へ活動の確認をすることとしました。また、⑤の活動については、新川地区に在住の男性会員に都合を伺うことになりました。

北区各地域包括支援センターの皆様、いつもご協力ありがとうございます！

【お問合せ先】

〒001-0024 札幌市北区北24条西6丁目北区役所1階

社会福祉法人札幌市北区社会福祉協議会 札幌市北区ボランティア活動センター

Tel757-2482 Fax737-7270